

TOEICに初めて挑戦する塾生の皆様へ。TOEIC対策、基本のキとは

開倫塾

塾長 林明夫

Q : 初めてTOEICに挑戦する時には、どのように勉強したらよいのでしょうか。

A : (1) 様々な状況・シーンのもとで実際に用いられる、英語によるコミュニケーションが問われるのが、TOEIC の特徴です。

(2) 様々なシーンとは、

- ①様々な交通手段による移動シーン
 - ②様々なビジネスシーン、買い物シーン
 - ③様々な学生生活シーン、生活シーン
- などなどです。

(3) この出題はどのような状況・シーンであるのかが、即断できて初めて解けるのが、TOEIC の問題の特徴です。

Q : 仕事や海外旅行、ビジネスの経験のない場合はどうするのですか。

A : (1) その場合は、TOEIC を受験しても、なかなか得点は上昇しないようです。ではどうしたらよいか、考えてみます。よくお読みになって、納得したら実行してくださいね。

(2) 「公式問題集」の最新版1冊を、「テキスト」として準備する。

(3) まずは、「解答・解説編」を熟読し、完全理解に努める。

Q : えー、「問題集」ではなくて、「解答・解説編」からやるのですか。

A : (1) その通りです。まずは、1問、1問ごとに「解答・解説編」を「徹底理解」すること。

(2) まずは、各問題の場面・シーンを、「日本語訳」で理解することが第一だからです。

(3) 次に、各々の「問題」で用いられる英語（英単語や熟語）を、「問題」を解く前に、「解答・解説編」で确实・正確に理解。理解できたら、音読練習、書き取り練習をし、すべて覚える、身に着ける、「定着」させる。

(4) その後、各々の「問題文」の本文をすらすらとよく読めるようになるまで、「読む練習」、「音読練習」をする。

(5) ここまで終えてから、リスニングテストは、トランスクリプトを見ながら CD を聞く。CD を聞きながら、トランスクリプトをすらすらとよく読めるようになるまで、読む練習をする。

Q : つまり、TOEICの公式問題集の「解答・解説」を、問題を解く前に、学校の教科書のように、スミからスミまですべて理解し、すべて定着させるということですか。

A : (1) その通りです。そうすることによって、

①どのような状況のもとの出題なのかを知ることができます。

②様々な状況ごとに用いられる英語の表現や語句を知り、自分のものとして身に着けることができます。

(2) このようにして、1冊分の「解答・解説編」を勉強し終えたら、自分の力で、1冊分の「公式問題集」を解くことです。

(3) リスニングテスト用の CD は、時間がある時にはずっとかけ通すこと。CD を聞きながら、何も見ないで、後について発音し続ける、シャドー・リーディングを繰り返すこと。

Q : 最後に一言どうぞ。

A : (1) 文法は、高校の教科書と「フォレスト」をスミからスミまで勉強することです。

(2) 初めから TOEIC の参考書や公式問題集に挑戦することが難しい場合や、何回受験しても点数が上がらない場合には、今ここに示した手順でゼロからやり直すことを、おすすめします。

(3) 600 点までは、この方法で行えば、1冊勉強し終えるごとに、必ず 50 点ずつ、点数が上がります。

では、がんばって。

2017年11月6日(火) 22時12分